

# CASBEE神戸ver.3

■使用評価マニュアル: CASBEE神戸ver.3

使用評価ソフト: CASBEE神戸ver.3/CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 評価結果

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	ジオ六甲道	階数	地上15F
建設地	神戸市灘区備後町3丁目11、12、2	構造	RC造
用途地域	近隣商業	平均居住人員	239人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年7月 予定	評価の実施日	2019年10月31日
敷地面積	1,159 m <sup>2</sup>	作成者	株式会社D&D建築設計事務所
建築面積	475 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	4,974 m <sup>2</sup>	確認者	佐渡 麻美



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 1.0**

環境品質 (縦軸) vs 環境負荷 L (横軸)

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%  
②建築物の取組み 84%  
③上記+②以外の 84%  
④上記+ 84%

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5  
Q1 室内環境: 3  
Q3 室外環境(敷地内): 3  
LR1 エネルギー: 3  
LR2 資源・マテリアル: 3  
LR3 敷地外環境: 3

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.9**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.2

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.3

**LR のスコア = 3.0**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.2

3 CASBEE神戸の重要項目		
バリアフリー計画	建築物の耐震性等	まちなみ・景観への配慮
Q-2/1.1.3 バリアフリー計画 4.0	Q-2/2.1 耐震・免震・制震・制振 3.0 Q-2/2.4 信頼性 2.8	Q-3/2. まちなみ・景観への配慮 2.0
<b>配慮の概要</b> バリアフリー新法の建築物移動等円滑化誘導基準(望ましいレベル)を満たし、バリアフリー性に配慮した。	<b>配慮の概要</b> 電話網や携帯電話網などの通信手段の多様化を図るとともに、ケーブルTVの利用ができるよう通信・情報設備を整備している。	<b>配慮の概要</b> 敷地外周部に植栽を施すことにより、良好な景観の形成に努めた。
その他の配慮事項		

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される